



## ■ 施工仕様

アンカー筋	穿孔径×埋込深さ <sup>※1</sup> (mm)	必要樹脂量 <sup>※2</sup> (cm <sup>3</sup> )	ML480 1本あたりの <sup>※3</sup> 施工可能本数	最大引張強度 <sup>※4</sup> (kN)	長期許容引張強度 <sup>※5</sup> kN (kgf)	短期許容引張強度 <sup>※5</sup> kN (kgf)
M10	13×150	14	30	45	9.46 (960)	14.2 (1,440)
D10	13×150	12	38		14.0 (1,420)	21.0 (2,140)
M12	15×180	20	21	60	13.7 (1,400)	20.6 (2,100)
D13	16×195	18	23		29.1 (2,970)	43.7 (4,450)
M16	19×240	37	11	134	25.6 (2,610)	38.4 (3,910)
D16	20×240	34	12		45.6 (4,650)	68.5 (6,980)
M20	24×300	75	5	176	38.3 (3,900)	57.5 (5,860)
D19	24×285	57	7		65.8 (6,710)	98.8 (10,000)
M22	28×330	124	3	217	47.4 (4,830)	71.2 (7,260)
D22	28×330	91	4		89.0 (9,070)	133 (13,600)
M24	30×360	153	2	250	55.2 (5,630)	82.9 (8,450)
D25	32×375	134	3		116 (11,800)	174 (17,800)

※1 MLタイプは埋込深さ8d~20dに対応しています。また、埋込深さが375mm以上になる場合は、市販のビニルホース(内径12.0φ)をカットしてノズル先端に嵌め込み、テープで固定して施工してください。

※2 必要樹脂量は余剰率2割で計算しています。

※3 施工可能本数はあくまで目安であり実際の施工によってはばらつくことがあります。

※4 最大引張強度はMネジボルト(高強度ボルト)を使用した実験値です。(Fc=24N/mm<sup>2</sup>、乾燥孔)

※5 「ケミカルアンカー-MLタイプ強度計算式」に基づいた計算値です。

\* 計算条件:Mネジボルト(SS400相当材)の場合:Fc=21N/mm<sup>2</sup>、M16以下 sδy=245N/mm<sup>2</sup>、M20以上 sδy=235N/mm<sup>2</sup>  
 異形棒鋼の場合:Fc=21N/mm<sup>2</sup>、D13以下(SD295A) sδy=295N/mm<sup>2</sup>、D16以上(SD345) sδy=345N/mm<sup>2</sup>  
 樹脂とコンクリートの許容付着応力度:τa=10√(Fc/21)N/mm<sup>2</sup>